

# 研究発表会

オンライン開催(ZOOM)



個性を引き出し 学びを楽しむ 福井の教育

令和4年3月8日(火)

10:10~16:30

## —参加者募集—

今年は、オンライン開催  
(ZOOM)となりました！

一部分のみの参加も受け付けて  
おります。

ぜひ、御都合の良い時間に御  
参加ください。

授業づくりやICTの活用など、  
様々な教育実践から

互いに学び合い、  
高め合いましょう！



学びを支援する伴走者として、  
学びを深め、  
視野を広げましょう！

## 研究発表

教科研究  
教科横断

タブレット  
端末活用

カリキュラム・マネジメント

福井県版ポジティブ教育  
教育相談

教育博物館 特別展

県外派遣報告

[全14本]

## 講演会

### 「主体的・対話的で深い学び」の実現と学習評価

國學院大學人間開発学部 教授 田村 学 氏

プロフィール

新潟県生まれ。小学校教諭、柏崎市教育委員会指導主事、文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官、文部科学省初等中等教育局視学官などを経て、平成29年4月より現職。文部科学省初等中等教育局視学官として学習指導要領作成に携わる。生活科・総合的な学習の時間の実践、カリキュラム研究に取り組んでいる。

著書：『「探究」を探究する』（学事出版）

『「深い学び」を実現するカリキュラム・マネジメント』（文溪堂）



◇開会 10:10～10:20

◇研究発表Ⅰ 10:30～11:15

I-ア	Google Workspaceを活用した高校地理授業の実践 有馬 昌英／福井県立藤島高等学校
キーワード	一人一台端末環境とGoogle Workspaceを活用した高校地理授業に関する取り組みについて発表します。具体的には、MeetやClassroomを活用して自分のペースで学習を進めるオンデマンド型の配信授業や、各生徒がEarthを活用して作成した動画を全員で共有し、他生徒の作った動画を相互評価する内容などについて説明します。
地理	
I-イ	教科・科目を越えた探究心から造形的な学びの深化へ 伊藤 裕貴／福井県立武生高等学校
キーワード	国語科や家庭科、理科の諸科目などとの教科横断型授業や、県ゆかりの岡倉天心の英文から鑑賞について学ぶ授業、地域産材である和紙を活用して書道と共同で作品を制作する授業などを行いました。芸術と他教科をつなぐSTEAM教育の実践に興味のある方は、ぜひ御参加ください。
教科横断	
I-ウ	実践報告 特別展 「わたし、先生になる！～鯖江女子師範学校での学び」 西川 真代／教育総合研究所
キーワード	教育博物館では、「鯖江女子師範学校」について取り上げた特別展を行いました。昭和初期の女子師範生の学びの様子や、今と変わらない等身大の学生の様子等、特別展の概要を報告します。あわせて、教育博物館の概要について紹介します。
教育博物館 特別展	

◇研究発表Ⅱ 11:25～12:10

II-ア	算数・数学科「データの活用」領域におけるPPDACサイクルを活用した授業づくり 青木 利憲／教育総合研究所
キーワード	「データの活用」領域において、児童・生徒が統計的な問題解決を経験できる授業の提案とその有効性について発表します。統計的な問題解決に取り組みやすい題材の条件とそれを基に作成した小学校第5学年「平均とその利用」、第6学年「資料の調べ方」、中学校第2学年「箱ひげ図とデータの活用」の単元での授業実践について説明します。
数学	
II-イ	主体的・対話的で深い学びに至る授業展開 ～英語科における段階的に行う対話的な活動の考察を通して～ 高橋 武志／教育総合研究所
キーワード	英語で話す力をつけるために、ICT機器や学習支援アプリを活用して考えを活発に出し合うとともに共有する方法について、事例を紹介しながら、普段の授業ですぐに実践できるアイデアを中心に発表します。
英語	
II-ウ	マイクロスケール実験の手法を用いた理科実験教材の開発 ～より多くの生徒が実験できるように～ 南 拓実／教育総合研究所
キーワード	マイクロスケール実験の手法に基づいて簡単に作製することができる理科実験教材を開発しました。また開発した理科実験教材を使用した授業実践を行いました。開発した教材の普及を目指して、研究成果を報告します。
理科	
II-エ	不登校傾向の児童・生徒に対する支援 ～適応指導教室でのピア・サポートとソーシャルスキルトレーニングの実践を通して～ 河合 孝輔／教育総合研究所
キーワード	不登校傾向の児童・生徒の多くは、人間関係に困り感を抱えています。そんな児童・生徒が協調性・社会性を高め、対人関係を改善するための効果的な支援方法について、校内不登校支援の参考になる適応指導教室での実践事例を紹介しながら発表します。
教育相談	

◇研究発表Ⅲ 13:10～13:55

Ⅲ-ア	学校独自で結果を比べ分析できる調査へ ～オンラインでの調査で新しく見えてきたこと～ 脇本 裕之／教育総合研究所
キーワード	
質問調査	福井県学力調査で実施していた質問調査を、オンラインで実施したことにより学校では直ちに回答内容を把握できるようになりました。また、調査対象学年を拡大したことで学年や学級、個人を継続的に比較することも可能になりました。調査実施に関する取組み、調査結果、課題等について報告します。
Ⅲ-イ	社会創生プロジェクトの研究 川崎 耕介／福井大学教育学部附属義務教育学校前期課程
キーワード	
社会創生プロジェクト	本校は多様な仲間と共にプロジェクト型学習を展開する新領域「社会創生プロジェクト」の研究を進めています。この領域において子どもたちは、予測困難な未来を生き抜くために必要な「自律」「協働」「貢献」に関する資質・能力を9年間通して培っていきます。そんな社会創生プロジェクトの学びから見えてきた子ども、教師の変容について発表します。
Ⅲ-ウ	生徒の羅針盤として ～学びの自走化～ 岸川 研司／福井県立大野高等学校
キーワード	
カリキュラム・マネジメント	「生徒の自主性・自発性を育てる学び」の実践事例と本校のカリキュラム・マネジメントについて発表します。 SHIN化プロジェクト、学びを語り合う 子どもが主役の三者懇談会 笠松 政世／福井市進明中学校 「個性」を引出し、「深い学び」をいざなうため、3年間を見通した子ども主体の保護者懇談とそれに伴う諸活動についての取組みについて、教務の立場からカリキュラム・マネジメントの視点を加味し、発表します。
Ⅲ-エ	学びの変容 ～タブレット活用で学びを変える 児童・生徒が変わる～ 林 淳子／教育総合研究所
キーワード	
タブレット端末活用	GIGAスクール構想の下、県内においてもタブレット端末の活用が進んでいます。前半は当研究所のタブレット活用推進業務から得た知見と児童・生徒の学びの変容を事例とともに発表します。後半は次年度の当研究所の取組みについて報告します。

◇研究発表Ⅳ 14:05～14:50

Ⅳ-ア	自律して生きる力をはぐくむ ～千代田区麹町中学校の取組みから～ 羽生 裕美／千代田区立麹町中学校
キーワード	
県外派遣報告	自律して生きる力をはぐくむことを目指した学校の様々な取組み、およびAI型タブレット教材Qubena等タブレット端末を活用した個別最適化した学びについて報告します。
Ⅳ-イ	ストーリーある学びを子どもと共につくる 藤川 洋平／福井大学教育学部 附属義務教育学校後期課程
キーワード	
協働探究	子どもと共につくる学びは、ストーリーある学びとなります。子どもたちが主体的に学び、より深い学びへとつながっていく授業づくりについて発表します。
Ⅳ-ウ	福井県版ポジティブ教育プログラムの実践研究 ～小中一貫校、市全体での取組みを通して～ 仲野 聡美、有田 留美子／教育総合研究所
キーワード	
福井県版ポジティブ教育	福井県版ポジティブ教育プログラムは、地域全体で児童・生徒に「幸福を自ら創り出していく力」を育てるためのプログラムです。今回は、小中一貫校および市全体で行った実践研究をふまえ、その有効性について発表します。あなたの地域・学校でも取り組んでみませんか。

◇講演会 15:00～16:25

テーマ	「主体的・対話的で深い学び」の実現と学習評価		
講師	國學院大學人間開発学部	教授	田村 学 氏

◇閉会 16:25～16:30

◇参加申込方法

対象:教職員および教育委員会関係者

一部分のみの参加も受け付けております。

所属長の了承を得て、Googleフォームにてお申し込みください。

### Googleフォームによる申込み

1 下記URLまたはQRコードから「参加申込みフォーム」にアクセスしてください。

2 画面の案内に従って必要事項を記入し、送信してください。

3 参加受付のメールが自動送信されます。所属長には後日とりまとめて受付メールを送信します。

4 オンライン接続時のIDとパスワードは参加者のメールアドレス宛に通知します。(令和4年3月1日以降)

<https://forms.gle/ecPovXcamVEv3NtRA>



◇申込み期間

令和4年1月13日(木)～2月22日(火)

◇注意事項

- 1 複数で同じセッションに参加される場合でも、参加者の延べ人数を把握するため参加される方全員の申込みをお願いします。
- 2 発表資料は「教育総合研究所HPの教育情報システム」からダウンロードしていただきます。
- 3 同一職場で複数御参加の場合、1台の端末での接続をお願いすることがあります。御了承ください。
- 4 申込み後の変更や、申し込まれた発表以外の参加は御遠慮ください。
- 5 参加中の録画・録音・撮影は御遠慮ください。

#### 【お問合せ先】

福井県教育総合研究所 教科研究センター 林

〒919-0461 福井県坂井市春江町江留上緑8-1

TEL : 0776-58-2170

E-mail : j-hayashi-0v@ma.fukui-ed.jp

(ゼロ)